

# パープルリボン カフェ

4/23(火)

10:00 ~ 12:00

“女性に対する暴力をなくす運動”のシンボル パープルリボン

☆入退出自由☆

お茶を飲みながら、パープルリボン作りをしませんか。



- ◆ 場所 宝塚市立男女共同参画センター
- ◆ 持ち物 裁縫道具 (おもちであれば 針・糸など)  
♪ センターでもご用意しています。手ぶらどうぞ ♪
- ◆ 申込み 不要 当日センターへお越しください。  
(一時保育はありませんが) お子さん連れも参加 OK です!

参加費無料

リボンにお好みの飾りをつけるだけ♪  
お茶を飲みながら、[ わいわい&チクチク ] しましょう!  
☆☆ フレンドシップキルトもあります ☆☆



主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

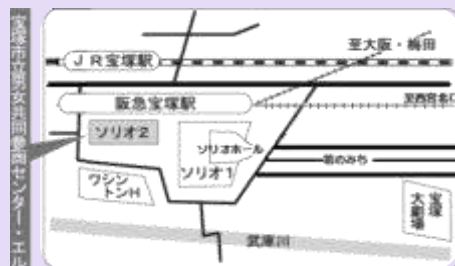
指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町 2-1-2「ソリオ2」4階

電話:0797-86-4006 FAX:0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



パープルリボンには、「女性に対する暴力をなくしていこう」という思いが込められています。  
宝塚市立男女共同参画センターは、「パープルリボン活動」を続けています。

# パープルリボン は『女性に対する暴力をなくす運動』のシンボルです

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアル・ハラスメントなどの暴力は、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。結婚したことのある女性のうち、およそ10人に1人が配偶者などから繰り返し暴力をふるわれたり、暴言を吐かれたりするドメスティック・バイオレンス(DV)の経験がある、という調査結果があります。命の危険を感じたという人も少なくありません。

パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに、被害者に対し、「あなたは一人ではない」と励ますメッセージも伝えます。



## ★ デート DV (カップル間で起こる暴力)

(内閣府 HP 参照)

### 精神的な暴力

- ・大声で怒鳴る・バカにする
- ・交友関係を制限する
- ・無視をする
- ・行動を監視・制限する
- ・メールなどをチェックする 等

### 身体的な暴力

- ・殴る・たたく・蹴る
- ・腕をつかむ・ひねる
- ・髪を引っ張る
- ・物を投げつける
- ・刃物などを突きつける 等

暴力には  
さまざまな種類が  
あります

### 経済的な暴力

- ・デート費用を全く払わない
- ・借りたお金を返さない
- ・外で働かせない・仕事を辞めさせる
- ・生活費を渡さない
- ・貯金を勝手に使う 等

### 性的な暴力

- ・性行為を強要する
- ・避妊に協力しない
- ・見たくないポルノビデオ等を見せる
- ・嫌がっているのに裸等を撮影する
- ・中絶を強要する 等



どんな事情があっても、暴力をふるっていいという理由にはなりません。



これまで、有志で作ったパープルリボンを、  
センター主催講座やイベント等で、展示・配布してきました。  
パープルリボンが、ここ 宝塚市立男女共同参画センターから広がっています。

パープルリボン運動は、もともと  
アメリカのニューハンプシャー州の小さな町から  
始まった草の根運動です。  
11月25日は、「女性に対する暴力撤廃国際日」で、  
日本では、毎年11月12日～25日の2週間、  
「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。



ホームページ



facebook



Instagram



TAKARAZUKAELL